

2010 岐阜県フットサルリーグ U-12 大会実施要項

名 称	2010 岐阜県フットサルリーグ U12 (GFL-U12)
主 催	(財)岐阜県サッカー協会
主 管	(財)岐阜県サッカー協会 フットサル委員会4種
後 援	中日新聞
期 日	2010年 5月15日(土) 関市武儀生涯学習センターアリーナ 6月19日(土) 関市武儀生涯学習センターアリーナ 6月19日(土) 岐阜市岐阜メモリアルセンター第2体育館ふれ愛ドーム 9月19日(土) 関市武儀生涯学習センターアリーナ 9月19日(土) 岐阜市北部体育館 10月16日(土) 関市武儀生涯学習センターアリーナ 10月16日(土) 関市旧中濃高校体育館 11月27日(土) 岐阜市岐阜メモリアルセンター第2体育館ふれ愛ドーム 12月25日(土) 岐阜市北部体育館 12月25日(土) 関市武儀生涯学習センターアリーナ 12月25日(土) 関市旧中濃高校体育館 2011年 1月22日(土) 中津川市東美濃ふれあいセンターアリーナ

試合日程 別紙参照

- 参加資格
- ①2010年度(財)日本サッカー協会のフットサル個人登録及びフットサル大会登録を行った、小学校6年生以下の選手により構成されたチームであること。
 - ②第1項のチームに登録された選手であること。
 - ③第1項に定めるチームには、1チームあたり4名までの外国籍選手の登録を認める。ただし、当該外国籍選手は出入国管理および難民認定法に定める在留資格を取得しているものとする。
尚、外国籍選手はピッチ上に2名を超えて同時にプレーできない。
 - ④女子の登録を認める。
 - ⑤引率者は当該チームを指導把握し責任を負うことのできる者であること。
 - ⑥選手は保護者の同意のある者に限る。

参加チーム	Aブロック F.C.Alma大垣U12 駄知エスペランサU12 若鮎長良FCインテリオルU12 中津川サッカースポーツ少年団U12 金山フットボールクラブU12 八百津FCジュニア U12 プラハサッカースポーツU12 妻木少年サッカークラブU12 FC BrotesU12 EC REVANTE羽島U12	Bブロック JUVEN.FC.898 U12 Fu~Wa Football. Club. U12 揖斐川FC U12 BIANCO CF U12 加納東スポーツ少年団サッカー部U12 レインボー垂井F.C.U12 c.k SPAZIO U12 多治見Zelo FC U12 FALCO GIFU F.S.U12 加茂野JFC U12
-------	--	---

- 競技形式** 10チーム×2ブロックによる1回戦総当たりリーグ戦を行い、順位決定リーグ戦(5チーム×4ブロック)を行う。
順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。
勝点は、勝ち3、引分け1、負け1とする。
ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
(1) 当該チーム間の対戦成績、(2) 得失点差、(3)総得点数、(4) 抽選
- 競技規定** 大会実施年度の財団法人日本サッカー協会フットサル競技規則による。
ただし、以下の項目については、本大会の規定を定める。
①ピッチサイズ:原則として 32m×18m
②使用球:フットサル用ボール(大会本部にて用意)
③競技者の数
(1)交代要員の数:10名以内
(2)ベンチに入ることができる人数:14名以内(交代要員10名、役員4名以内)
④競技者の用具
(1)シューズ:スパイクシューズの使用は不可
(2) すね当て:着用のこと
(1) 30分間(前半各15分間)のランニングタイム。
(2) タイムアウトは取れない。
(3) ハーフタイムのインターバルは3分間とする。(前半終了から後半開始まで)
- 審判** **審判は帯同のフットサル有資格審判にて行うこと。**
審判員の能力向上のため、フットサル審判インストラクターが直接、指導や改善事項を指示する場合がある。
- ユニフォーム** ①ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)は正のほかに副として正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを各試合に必ず携行すること。
②ユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。
- 参加料** 1チーム 25,000円(フットサル大会登録料を含む)を大会当日に支払う。
フットサル個人登録料(小学生500円)は、別途必要です。
- 大会登録** 別紙、GFL-U12大会登録票およびエントリー表を参加申込期限までにE-mailにて下記あてに送信すること。
エントリー数は、20名までとします。
- 組合せ** 大会本部にて決定する。
- 傷害補償** チームの責任において傷害保険に加入すること。
- その他** ①各チームの登録選手は、財団法人日本サッカー協会発行のフットサル選手証(写真を貼付したもの)を試合会場に持参すること。
不携帯の場合は当該試合への出場を認めないことがある。
②試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5またはその時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。

- ③リーグ戦形式等は、参加チーム数により変更する場合がある。
- ④リーグ戦は相互審判で行うため、判定に対する不平不満などは慎むこと。
- その他続き 判定に対する異議は一切、受け付けません。
- 尚、退席を命ぜられた監督、コーチは以後、2試合のベンチ入り停止および会場内でのコーチングを禁止します。
- 2度目の退席は以後、4試合のベンチ入り停止となります。
- また、停止処分は次年度以降に持ち越すことを申し添えます。
- ⑤「リスペクト」とは、相手を大切に思うこと、相手に思いやりを持つこと、競技規則を守ること、審判の判定を尊重することです。それはフェアプレーの原点であり、お互い「リスペクト」することによって、皆がフットサルをサッカーを楽しめます。
- 財団法人岐阜県サッカー協会もこのリスペクトプロジェクトに参加しています。
- もちろんフットサル委員会でも同様に推進しています。
- 皆さまの協力を得て、岐阜県フットサルリーグU12が発展していくこと、参加する子供たちがリスペクトあふれる大人に成長していくことを目標とします。
- ⑥リーグ戦前半の上位8チームは、バーモントカップの出場権を得ることができる。
- ⑦規律フェアプレー委員会を下記のメンバーにて構成する。
- フットサル委員会4種委員長 堀江 育雄、副委員長 森下 美喜男
フットサル審判部長 後藤 多津男、岐阜地区委員 小林 圭司、
西濃地区委員 君垣 義紀、中濃地区委員 大槻 勝利、
東濃地区委員 加藤 慶二、飛騨地区委員 森本 誠一

大会長

フットサル委員会 4種委員長 堀江 育雄